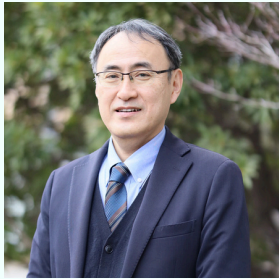


学校は「いじめ」・「不登校」 にどう向き合えばよいのか？

いじめの被害を訴える子どもが増えております。また、不登校の児童生徒も増加しています。これは子どもたちからのSOSと捉えることができます。生徒指導提要が改訂され、予防的な取り組みが重要視されるようになってきました。また、「個別最適な学び」という考え方のもとで、学級経営や授業のあり方も変化してきました。変化の激しい学校現場で、教員や、カウンセラー・ソーシャルワーカーは、どのように「いじめ」「不登校」と向き合えばよいのでしょうか。企業の立場からこの課題に取り組んできた谷山と、学校心理学の研究者・カウンセラーとして、この課題と向き合ってきた水野が皆さんと一っしょに考えます。

10月26日(土)

13:30~15:30



水野 治久

大阪教育大学みらい教育共創拠点長
副学長

学校心理学を専門とする。教育委員会と連携しながら、いじめ・不登校に取り組んでいる。



谷山 大三郎 氏

大阪教育大学客員准教授
スタンドバイ株式会社代表取締役

いじめ被害相談アプリの開発、健康観察アプリ・シャボテンログの開発。教育委員会と連携し、いじめ・不登校の解決・予防に取り組んでいる。

スケジュール

13時30分~13時35分

自己紹介

13時35分~14時15分

水野：学級経営・学校経営といじめ・不登校

14時15分~14時55分

谷山氏：子どものからのSOSを引き出す試み

14時55分~15時25分

水野・谷山氏 シャボテンログの「相談ボタン」といじめ被害

15時25分~15時30分

まとめ

対象・定員等

教育委員会関係者・学校関係者

学校支援人材の方

(参加形式：対面・Zoom併用 定員：各50名)

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス

みらい教育共創館 5階

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650m
JR寺田町駅下車、約400m



申込方法

以下のURLもしくは下のQRコードより、

申込みフォームにアクセスしてください。

(対面参加) <https://forms.gle/SNKc6NaMds2G9m1P7>

(Zoom参加) <https://forms.gle/o7Z3sy8SPDp14uD69>

申込
期限

10月16日(水)まで

【お問い合わせ先】

大阪教育大学 みらい教育共創館事務室 Mail: mirai.bur.osaka-kyoiku.ac.jp



(対面参加) (zoom参加)

